

# バスケットボール No.6

## 希望郷 いわて 国体

Game Report



第71回国民体育大会  
バスケットボール競技

広げよう 感動。伝えよう 感謝。

成年女子

主審 宇田川 貴生

第1副審 山内 俊幸

第2副審 堀内 純

大阪 83

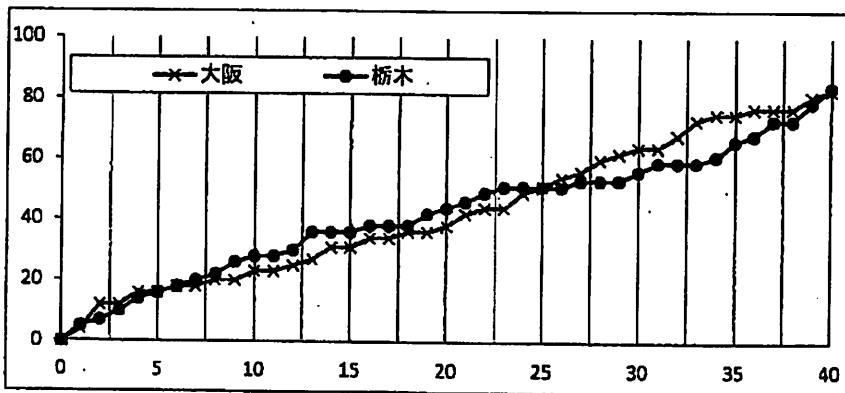


23	-	28
15	-	16
26	-	12
19	-	28
-	-	-

84 栃木



No. sei10-M1 日時: 2016年10月10日(月) 10:30 会場: 奥州市総合体育館(メインコート)



### 大阪

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	吉内 秋葉	-	-	-	-	-	-	-
5	* 島中 春香 (C)	11	1	4	0	2	12	1
6	* 田中 真琴	12	0	6	0	1	7	2
7	* 白箱 郁里	7	1	2	0	2	2	4
8	青木 宥佳	0	0	0	0	0	1	0
9	大濱 留聲	2	0	1	0	0	3	1
10	向中野 樹里	-	-	-	-	-	-	-
11	* 小池 遥	23	2	7	3	1	5	4
12	本白 陽菜乃	-	-	-	-	-	-	-
13	宮崎 寧子	20	0	10	0	1	9	3
14	塩田 菜緒	-	-	-	-	-	-	-
15	* 田中 陽子	8	2	0	2	1	3	1
コーチ 稲本 聡子								
合計		83	6	30	5	8	42	16

### 栃木

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 上原 もなみ (C)	10	2	2	0	4	8	8
5	高橋 英由子	6	0	2	2	2	7	7
6	青木 美優	-	-	-	-	-	-	-
7	* 林 咲希	34	6	7	2	0	4	3
8	* 星 香那恵	20	2	7	0	1	4	0
9	上田 祐季	3	1	0	0	0	0	0
10	春日イザベル瑠璃	2	0	1	0	0	6	1
11	* 佐坂 樹	2	0	1	0	4	6	0
12	山崎 裕菜	2	0	1	0	0	1	0
13	* 天坂 伶香	5	1	1	0	1	0	0
14	渡辺 葵	-	-	-	-	-	-	-
15	米長 華菜	-	-	-	-	-	-	-
コーチ 佐藤 智信								
合計		84	12	22	4	12	34	17

\*...スター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

### 戦評

成年女子決勝、大阪府対栃木県。両チームマンツーマンでスタート。お互いに速い展開の攻防から点の取り合いとなる。大阪府は#11の3P、#6のミドルシュートで得点をあげる。対する栃木県は#7の3P、#8のミドルシュートで得点を入れる。栃木県が確率の良いシュートで1Q、23-28とリード。2Q、両チーム激しいディフェンスで得点を許さない。開始3分で栃木県は#7の連続3Pで27-36の9点差とし引き離しにかかる。しかし、大阪府がディフェンスをゾーンに変えると栃木県の得点が止まる。その間に大阪府は#11のミドルシュートや#15の3Pで36-38と追い上げを見せる。最後はオーバーファウルになった大阪府に対し、栃木県は#5を中心とした速い展開で得点を重ね、38-44で前半を折り返す。

3Q、栃木県は速い展開からチャンスを探るが、外角のシュートが決まらない。一方大阪府は#11の3Pで逆転に成功する。そのまま大阪府が主導権を握り、64-56大阪府リードで3Q終了。4Q、大阪府は#11、#13を中心としたインサイドシュートや#5の気迫溢れるルーズボールで、開始3分には14点差をつける。栃木県はディフェンスのあたりを強めるとともに、オフェンスでは積極的にインサイドアタックをしかけ、#7のダブルクラッチや#4の3Pで追い上げを見せる。残り1分15秒、栃木県は#8の3Pで79-79の同点とする。互いに失点後にタイムアウトを取り、残り28秒、83-81大阪府リードで栃木県が最後のタイムアウトを取る。栃木県は最後のアタックで#7が見事に3Pを決め、83-84と逆転。大阪府も逆転シュートを狙うが決まらず、ここでタイムアップ。栃木県が2度目の優勝をおさめた。

最後まで勝敗の行方の分からない決勝戦にふさわしい白熱したゲームであった。

記者 小松 了 (所属) 岩手県バスケットボール協会